

◎保育の實際

午前中の行事

昨年夏の一日(始業午前七時—午後五時)

- 一、朝の出迎 朝の挨拶 容儀の調べ洗面の出来てない者には手顔口すゝぎ頭髮をきれいにする、各兒に手拭を安全ピンでつける、携帶品は各室に置き整頓せしむ、貯金するものは貯金箱に入れしむ
- 二、衣 替 各兒男兒はランニング、女兒は簡單服に着替自分の服は各自所定の場所へ自分で風通のよい、日當りのよい所の腰掛けに掛ける、汗や、よごれたものは直ぐ洗ひ糊をつけて歸宅までに清潔にして着せて歸らしめる(アセモを防ぎ夜分の安眠を助くる爲に行ふ)
- 三、一同庭園に集まり東方遙拜
- 四、一同ラジオ體操
- 五、其日の特に留意すべき様をなす
- 六、各室へ入室、大神宮遙拜拍手默禱
出席の調べ一日の約束お話、當番を定む、お辨當の準備其他の手傳、砂場用具後仕末
- 七、檢 溫 (毎朝行ふ自由遊びの中に)疾病の早期發見手當、檢溫の結果標準點より以上のもの以下のもの

微熱の續く者(結核性、微毒性の顯はれ)其他

- 八、疾病の手當、濕疹の手當洗眼肝油の服用等
- 九、晝 食 晝食の準備食前の口すゝぎ手洗ひ當番、机拭ひお盆茶碗箸茶くみ副食物の調査(保姆之を行ふ)

食後の口すゝぎ手洗ひ、後仕末

午後の行事

- 一〇、一同自由遊びさ入浴
- 一一、午睡 一時より三時迄
- 一二、年長組自由遊び女子は水遊ミして人形の着物(三十枚餘洗濯して竿ばしになす、水を大切にするため使用後は打水植木のやり水に使用せしむ、其他床上大積木又は砂遊び何れも軍艦の製作に興味を深め、自身が作り上げた物にのり込み、尙ほ飛行機をも製作夫々に、のるもの、航空母艦なき見事に創作する等無我になつて戦争ごつこなぎが始まりそれ〴〵個性を顯はして愉快に遊戯する。
- 一三、早や、おやつ時間となつた、一同手を洗ひ手を拭ひし後で手拭につけた(安全ピンをはつし箱に入れ)手拭を盥の中に入れ、消毒して洗濯すると同時に朝替へた衣服を着替、(ランニングや簡單服を洗濯尙ほ午睡に使用した敷布や、枕のおほひを洗濯(保姆の

手にて)

一四、おやつをいたゞく(濟でから後片付、室内庭園及砂場の用具の整理)

一五、容儀を調べ整容して一同集まり、同町内方面の者を集め保母附添ひ一定の所まで見送りて歸宅せしめる

◎幼児の健康増進上施設せる事項

一、幼児の検温 毎日 五、海人草服用 一ヶ月一回

二、健康診斷 一ヶ月一回 六、肝油服用 毎日

三、身體検査 一ヶ月一回 七、副食物調査 毎日

四、眼の診斷 一ヶ月一回 八、兒童相談所 一週一回

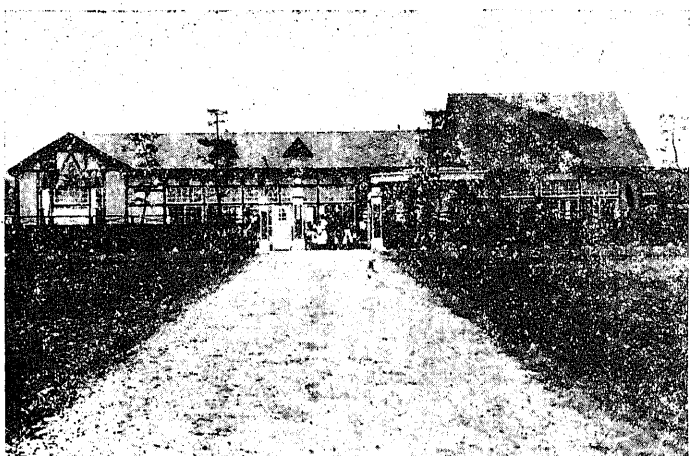
點眼洗眼 毎日

九、郊外保育 天候のよい限り毎日出掛ける、幸に當所の

周圍は野原と田甫に圍まれ、三四町行けば小高き山と平野あり、時々晝食やおやつを持つて出かける、四方の見晴のよい別天地で生活が出来、大きな松の木なきによぢのぼる、まつがさ拾ひ、さん栗ひろひ、雜草摘、兎さんのお土産なきも、ごつさり持ち歸る、途中の小川で目高、さぢやう、からす貝、しめなごをこり持ち歸る。

◎貯金

當所では貯金獎勵をいたして居ります、第一第三日曜は休日でありませうから、一日二錢の保育料ですか



ら四錢は必ず貯金になります。猶事故缺席の場合も貯金になります、殊に當所邊の惡習慣として朝から買食の盛な所でありませうので、なる丈それを貯金にさせて居ります。なほ家庭にも貯蓄心を持つてほし

さに、當所で散髪貯金といふ事を考へ保母の手で子供の散髪をいたします。一度いたせばいくらかの貯金をする事に母の會で約束いたしました爲に、家庭でも大變よろこばれ必ず散髪料として貯金する

様になり、又日々の貯金を月末に郵便局に納め貯金帳を母の會開催の時母達に檢閲させます。互に見せ合ふ事が始まり、勘定日に保育料を納め過分に持参され餘りは貯金といふ工合になり、卒所迄に四五年も居る子供は割合に澤山な貯金が出来、入學の際の入用品は全く之で苦勞せず求められる様になり當所まで大に満足して居り、いさゝかながら家庭との連絡もされて居ると思つてゐます。

◎時局と保育

一、時局の重大性 事變勃發以來第六年を迎へましたが昭和十六年十二月八日宣戰の大詔煥發せられ、輝かしい戰勝の數々に日夜感激の日を送り、かねて待望の、シंगाポールも陥落され限りなき御稜威と皇軍將士の御苦勞にたゞく心から感謝感激いたしてゐる次第であります。併し戰は長期にわたることを覺悟せねばなりません。私共國民は、ほんさうに一大決心をもつてお國を護り、今こそ眞の日本人の、ほんさうの値打を現す時だに存じます。夫は老若男女身分の高下職業の如何によらず、唯お國の爲にお天子様の御爲に心掛けて、それだけの持前の仕事に魂を打込まなくてはなりません、近頃やかましく申されてゐる「職域奉公臣道實踐」はそれでありませう。

自分勝手な考へや行動は決して許さるべきではありません。眞に自我巧利の考へを捨て「公益優先」の強い心構へが必要であるに存じます。

二、保育の重要性と私共の覺悟 さて此非常時局に私共の受持つてゐる幼児保育はどんな役割を持つてゐるのせう。一體、政治、經濟、軍備等何れも大切であることは申す迄ありませんが、各部面を通じて最も根本的な大切なものといへば「人の問題」であるに存じます。而して人を作るのは家庭學校等教育の仕事であります。故に教育は總ての事業の中に於て最も重要な位置を占むるものであります、之教育に従事してゐる教育者の責任の重大であることを自覺せねばなりません。殊に保育者は最も基礎的なものでありまして保育の成績如何は子供の將來に非常な關係を持つことは御承知の通りであります。而して保育の成績はかゝつて保母の人格努力修養の如何によるものであります。

第一保母の心構へが必要なわけであります。

尚ほ一二追加して私共の最も注意すべき事柄について申上げて見たいに存じます。

(一)如何に幼少な子供でも日本人である以上必ず日本人としての尊い日本魂を持つていゝ筈であります。こ

の幼児の心の奥底に持つてゐる『日本魂』を呼び起して正しく育てる。これが保育の中心であります、ない物を外からつけてやるのではない内に持つてゐるものを正しく伸すのであります。そうして魂の教育は口先きや手先の形式では實は十分なし遂げることは出来ません、保姆の立派な魂ミ幼児の魂の萌芽ミが觸れ合ふ所に初めて魂の教育が出来るのであります。即ち人格ミ人格ミの接觸が肝要であります。私共の魂は幼児の魂に深く喰ひ込んで、私共の魂は何時迄もミ其幼児の魂の中に存在して行く、かくの如くして私共のつき込んだ精神は、子供ヘーその子供ヘーその子供ヘミ傳つて行くものであります。かく考へますミ私共の仕事は未來永却生きて行く、私共が此世を去つてこの魂は子供に生きて續く筈であります。

(2) 修養の必要

こんな風に考へて來ますミ私共がまだミ修養の足りない事に氣がつくミ共に、脊に汗の流れる感じがいたします、愈々自分を研くことを忘れない様にして御奉公をいたし度ミ存じます。以上赤裸々に一日の生活振りなり常に考へて居る事を申上げました。是れによつて大體私の所になしつゝある萬事を御推

◎備

考

察下さるごころ存じます。

岡山市に於ける保育園及隣保事業は左之通りで御座います。

- 一、昭 和 館 隣保事業
- 一、岡山博愛會隣保事業
- 一、岡山聖心愛子會
- 一、岡山内田善隣館隣保事業
- 一、宇野善隣館
- 一、南野協會農村隣保事業
- 一、岡山美作自修會若松園
- 一、岡山市立岡山託兒所
- 一、岡山市立第二市民館